

TAITO

六三四の剣

取扱説明書

08

TFC-MK4900

このたびはタイトー・ゲームカセット「六三四の剣」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。

● ご使用の前に取り扱い方、使用上の注意など、この「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい使用法でご愛用下さい。
なお、この「取扱説明書」は大切に保管して下さい。

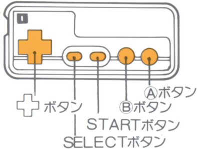
目次

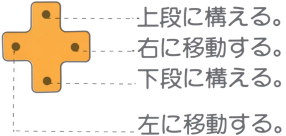
1.使用上の注意

- カセットを交換する時は、必ず電源を切って下さい。
- 強いショックを与えたり、分解しないで下さい。
- 端子部に触れたり、水にぬらさないようにして下さい。
- 極端な温度条件下での使用や保管は、避けて下さい。

2.コントローラー各部の名称と操作の説明

● Ⅰコントローラー

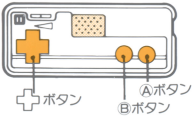




※上·下どちらも押していない時は、中段に構える。

● Ⅱコントローラー

●VS GAMEの時に使います。



Ⓐボタン＝剣を振る。

Ⓑボタン＝特訓編·荒修行編·道場破り編では、ジャンプする。
大会編及び、VS GAME では、得意技が使える。

●SELECTボタン

セレクト画面表示中に、1PLAYER GAMEか2PLAYERS VS GAMEか選んで下さい。

●STARTボタン

デモ画面の時、このボタンを押すとセレクト画面に移ります。セレクト画面でこのボタンを押すとSELECTボタンでセットしたゲームが始まります。

《ポーズ機能》

ゲーム途中で、プレイを一時中断したい時に、STARTボタンを押すと、ポーズ音が鳴ってゲームがストップします。もう一度押せば、前の状態からゲームが再開されます。

3.ストーリー



岩手山を望む、岩手県盛岡市に六月三日四時に、生を受けたその名も夏木六三四。岩手の虎、東北の鬼ユリとあだなされた両名剣士、夏木栄一郎、佳代を両親に持ち、その影響もあってか、わずか三歳の頃から竹刀を振りまわしていた。
厳しい特訓、荒修行、はたまた道場やぶりをへて、大きく成長していく六三四は、父のライバル東堂国彦、その息子修羅を始め様々な敵と出会う。果して、優勝を手にするのは六三四か修羅か。

4.遊び方

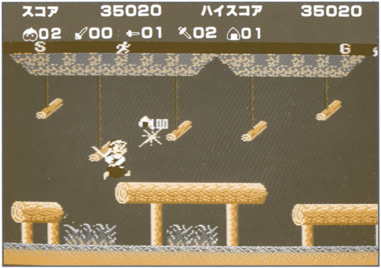
特訓編・荒修行編・道場破り編(1PLAYER GAME)

- 画面右から左へ流れる背景をバックに、剣やジャンプの技を駆使して、最後までたどりつけばクリア。しかし、トイチが先にゴールすると失格になるぞ。
- ゲーム進行中色々な場所を剣でたたくと目に見えなかったキャラクターを登場させられるかも知れない。もし出てきたらすぐに拾おう。大会編できっと役に立つぞ！
- 六三四を１人失う時は次のような場合

①パワーがなくなった時（敵キャラクターにさわるとパワーが25減ります）
②トイチが先にゴールしてしまった時
③谷間に落ちてしまった時



十一（トイチ）
六三四の父に拾われ、
六三四の良き相棒である。




六三四の残数


六三四のパワー


上段の得意技を使える回数
（10本で1回！）


中段の得意技を使える回数
（10本で1回！）


下段の得意技を使える回数
（10本で1回！）


走る速さが倍


ジャンプ力がUP


六三四の現在位置

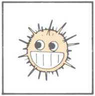

トイチの現在位置

登場キャラクター

特訓編・荒修行編



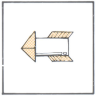
ビシバ
200pts



バイガ
200pts



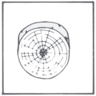
ブリズ
200pts



矢
200pts



竹やり
200pts



丸太
400pts



岩
400pts

道場破り編



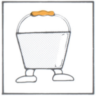
マウマウ
200pts



ブースカ
200pts



オバサンダ
200pts



バケバケ
200pts



チビケン
400pts

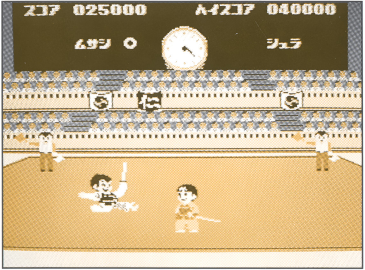


アカケン
400pts



クジリン
? pts

■大会編（1PLAYER GAME）



	対戦相手	得意技
1 回 戦	有働　大悟	片手面打ち
2 回 戦	乾　俊一	片手面打ち
準々決勝	大石　巌	片手突き
準 決 勝	日高　剣介	飛び込み胴
決　勝	東堂　修羅	片手突き

●ゲームルール

- 5人と対戦。全員勝ち抜くと優勝(クリア)
- 1試合2本先取した方が勝ち。
- 場外は2回で1本。
- 1試合の制限時間は約1分(タイム・アウトの場合はプレイヤーの負け)
- 1試合でも負けると、持ち人数がひとり減り、はじめの対戦相手にもどる。(持ち人数が0なら、ゲーム・オーバー)

●得意技の使い方

特訓編・荒修業編・道場破り編で取ったキャラクターは、大会編で生かせるのだ。

 …片手面ができる

 …片手突きができる

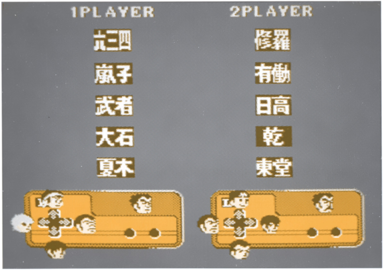
 …片手胴ができる

 を取っていると飛び込み(遠間から打つこと)ができる。

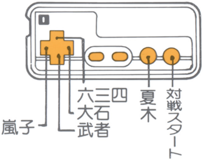
Bボタンを押せ！
ただし、ムダ使いをするとなくなっちゃうぞ。

 を取っていると足さばきが速くなる。

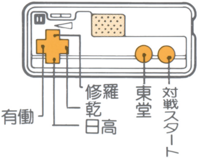
■VSゲームの説明



● Ⅰコントローラー



● Ⅱコントローラー



●対戦相手の選び方

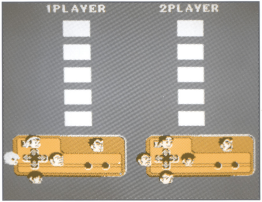
①登場選手の得意技をよく考えて、対戦順序の作戦を立てよう。
②十字レバー、またはBボタンを押すと、その位置にいる人物が選ばれるよ。(セレクト画面のコントローラー上にあるキャラクター) 1P、2P各々、自分の考えた対戦順序通りにコントローラーを操作してセットする。
③対戦順序をセットしている間は ? が表示されている。
④両者の対戦順序が全てセットされた時点で、作戦通りの選手名が表示されるのだ。
⑤ 対戦スタートボタン(Aボタン)を押して、さあ、ゲーム開始!

※対戦相手に自分がどの順序で5人を出場させるか、相手にわからない様にセットしよう。

●ゲームのルール

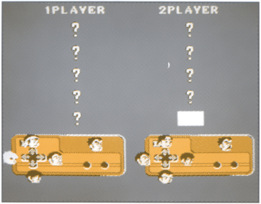
- 5人と5人で対戦して、勝者の数の多い方が勝ち。
- 1試合、2本先取した方が勝ち。
- 1試合の制限時間は約1分。
- タイム・アウトの場合は、取った本数の多い方が勝ち。(場外は2回で1本)
- タイムアウトの時、同点の場合は、延長戦をおこなう。

○VS対戦相手の設定例



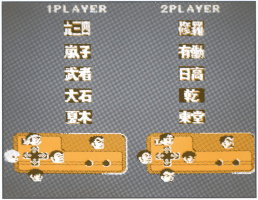
登場人物の特徴をよく考えて対戦順序を決めていこう。
方法は簡単、対戦させたい順序に自分のコントローラーのボタンを押していくだけだ。

１プレイヤーは最初に✚を押して、六三四を選んだ。次に✚を押して嵐子。まだここでは名前は出ない。全員選び終えるまでは、秘密なのだ。



1プレイヤーは全て選び終えた。

2プレイヤーはまだ、ひとり残っている。

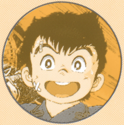


両者SET終了。名前が表示された。
先鋒は六三四―修羅、これは互角だ。
次鋒は嵐子―有働、2Pが有利かな？
大将は夏木―東堂
さて対戦スタートボタン(Aボタン)を押していざ勝負！

○大会編及びVSゲーム、登場キャラクター得意技紹介

（得意技を使える回数）

夏木六三四



〈上段からの片手面打ち〉（4回）
1本の竹刀にでっかい夢をたくして武の道を目指す幼き剣士。

夏木栄一郎



〈上段からの片手面打ち〉（5回）
六三四の父、岩手の虎と呼ばれる。剣道の達人。生きがいは剣と酒という。

轟　嵐子



〈下段打ち〉（2回）
六三四の幼なじみ。女の子ながらなかなかの強剣士。

武者潔和



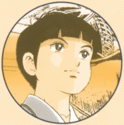
〈マシンガン突き〉（？回）
竹刀をにぎると性格が変わる風変わりな奴。

大石　巌



〈片手突き〉（3回）
栄一郎を尊敬し、六三四を厳しく仕込む。

東堂修羅



〈片手突き〉(4回)
六三四と同じ年で2人は生涯かけてのライバルとなる。

東堂国彦



〈片手突き〉(5回)
息子の修羅に厳しく剣を仕込む天才剣士。

日高剣介



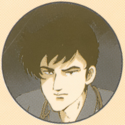
〈飛び込み胴〉(3回)
九州代表。
示現流の達人。

有働大悟



〈片手面打ち〉(3回)
日高と同じく九州の剣豪。

乾 俊一



〈片手面打ち〉(3回)
暗い過去を剣にぶつける、手ごわい人物である。

MEMO

楽・し・さ・を・演・出・す・る

株式会社タイトー®

本社 〒102 東京都千代田区平河町2-5-3 ☎03(264)3590
新開設 ファミコン情報局 お問合せは☎03(239)1068